

韓国公官庁の監視プロジェクトがハードウェア設置面積を 75%削減するため、Infortrend を選択

顧客

ソウル市江北区役所

課題

- CCTV カメラ数の素早い増加に必要なとなるパフォーマンスおよび容量に既存のストレージソリューションでは対応できない
- 既存のストレージソリューションのアップグレードでは、パフォーマンスがあまり上がらないにもかかわらず、コストが高く、設置面積を多く取り、ストレージ管理も複雑（集中管理ができない）
- ストレージシステムを追加するためのラックスペースがない

ソリューション

10TB 7,200rpm の NL SAS ドライブを搭載し、FC ホストインターフェースでホストと接続した EonStor GS 3060/JBOD 3060:

- 小さな設置面積で高いストレージ密度
- 高速早送り/巻き戻しでのレコード検索可能な高性能
- 監視と管理が容易なダッシュボード表示
- サービスおよび保守要求に対する素早い反応

「Infortrend の EonStor GS 4U 60-bay ストレージソリューションは、拡張し続ける私たちの CCTV ネットワークが実際に必要とされる機能を提供してくれました。予算は限られているので、ストレージシステムを再構築するには、EonStor GS を導入するよりも良い方法は考えられませんでした。」とソウル市江北区役所の IT マネージャーは述べています。

江北区は、他の 24 区と共に、韓国のソウル市を構成しています。その区役所の方針は、住民の安全を保証し、未来を担う人材を育成し、緑を増やし、自然、歴史、文化が息づく観光都市になることです。

課題

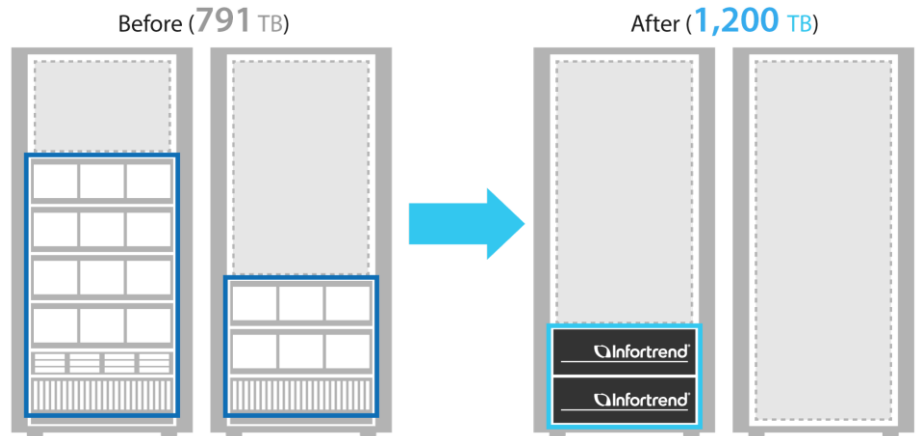
- 既存のストレージソリューションでは、急速に増加する CCTV カメラに必要な素早い検索とデータを保存できる大容量に対応できない
- 既存のストレージソリューションのアップグレードでは、凡庸な性能を維持するために高いコスト、スペースの占有、複雑な（非集中的な）ストレージ管理を受け入れなければならない

要求

- CCTV カメラの増加に対応できる性能とストレージ容量の拡張性
- 設置面積を削減できないのであれば、既存のサーバーラックに適応できるコンパクトで高密度のストレージソリューション
- 簡単なデータストレージ管理

ソリューション: EonStor GS 3060 + JB 3060

EonStor GS 3060 と JBOD 3060 は、共に 4U 60-bay のソリューションです。10TB 7,200rpm の NL SAS ドライブを搭載すれば、最大 1.2PB のストレージ容量が得られるにもかかわらず、顧客の既存のシステムに比べて約 75%以上の設置面積を削減できます。コンパクトで高密度であることに加え、EonStor GS ソリューションの性能は、早送り、巻き戻しによるレコード検索を簡単に行えます。また、直感的な web ベースの GUI を備え、接続している全てのストレージ筐体、ハードディスクの状況、容量の使用率などを監視できます。



Infortrend を選択する理由

- 同一価格帯の競合製品に比べて性能が良い
- 同一価格帯の競合製品に比べてストレージ密度が高い
- 設置面積が小さい
- ダッシュボード表示によってストレージ管理が簡単
- サービス要求とハードウェア保守に対する素早い対応

ソウルの江北区役所について

江北区は、韓国のソウル市を形成する 25 区の一つです。自然、歴史、文化が一体となった場所です。詳細については、同区の website <https://www.gangbuk.go.kr/eng/index.do> でご確認ください。